

令和3年 3月 18日

新潟工科専門学校
校長 仁多見 透 殿

学校関係者評価委員会
委員長 平田 俊之

学校関係者評価結果報告

2019年度自己点検評価について、下記のとおり学校関係者評価結果を報告します。

記

1 学校関係者評価委員

- ① 平田 俊之 (金井度量衡 株式会社 執行役員)
- ② 近藤 一彦 (株式会社 イートラスト 取締役会長)
- ③ 小林 恵一 (株式会社 イートラスト 常務取締役)
- ④ 本間 潤一 (株式会社 クレイズプラン 専務取締役)
- ⑤ 竹田 隆行 (学校法人大彦学園 開志学園高等学校 副校長)

2 学校関係者評価委員会の開催状況

- 第1回委員会 令和 2年 9月 25日 (会場 新潟工科専門学校)
- 第2回委員会 令和 3年 3月 18日 (会場 新潟工科専門学校)

3 学校関係者委員会報告

別紙のとおり

以上

I 重点目標について

1 重点目標①について

指導方針、カリキュラムに従って短期間に豊富な知識と各種技能を修得するため、ハードな学習になるが確実に理解することに努める。
→指導体制、授業計画及び昨年度教育実績から適切に実施されてきていると判断する。

2 重点目標②について

学習の基礎は徹底的な反復にあり、授業中に完全に理解するよう努めることは勿論、予習、復習も絶やさないことに努める。
→個人差はあるだろうが、全学生が学習習慣を身に付けられるよう引き続き努力してほしい。

3 重点目標③について

立派なスペシャリストを目指すという目標を常に念頭において学習することに努める。
→教育課程編成委員会で提案されている技能を持った人材を学生に意識させると共に、社会に貢献できる人物像を目指してほしい。

4 重点目標④について

パソコン等を積極的に活用し、学習することに努める。
→i-p a dを活用しているが、コロナウイルス対策もあり、We bセミナー等に接する機会も多くなってきている。
自主学習等、自ら積極的に学ぶ姿勢を身に付けてほしい。

II 各評価項目について

1 教育理念・目的・人材育成像

1-1-1 理念・目的・人材像は、定められているか。

→明確に定められており問題は無い。

評価：3とする。

1-1-2 育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか。

→教育課程編成委員会で協議し求められる人物像、技術、知識、資格が明確となっており、人材ニーズに適合している。

評価：3とする。

1-1-3 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

1-1-4 社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか。

→学校長が将来構想を明確にしていると判断する

業界のニーズが変化していく中、学校の将来構想の周知をどのタイミングで学生・保護者へ周知するべきか課題がある。

評価：3とする。

2 学校運営

2-2-1 理念等に沿った運営方針を定めているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

2-3-1 理念等を達成するための事業計画を定めているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

2-4-1 設置法人は組織運営を適切に行っているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

2-5-1 人事・給与に関する制度を整備しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

2-6-1 情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

3 教育活動

3-8-1 理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

3-8-2 学科毎に修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか。

→適切と判断する。

評価：4

3-9-2 教育課程について外部の意見を反映しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

3-9-3 キャリア教育を実施しているか。

→卒業生・就職先からの意見聴取は長年の課題であるが、聴取内容、毎年の聴取件数が分かるようなデータの提示をお願いしたい。

評価：3とする。

3-9-4 授業評価を実施しているか。

→適切と判断する。

評価：3とする。

3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

3-10-2 作品及び技術等の発表における成果を把握しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

3-11-1 目標とする資格・免許は、教育課程上で明確に位置づけられているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

3-11-2 資格・免許取得の指導体制はあるか。

→適切と判断する。

評価：3とする。

4 学修成果

4-13-1 就職率の向上が図られているか。

→適切と判断する。

評価：3 とする。

4-14-1 資格・免許取得率の向上が図られているか。

→適切と判断する。

評価：4 とする。

4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか。

→卒業生の動向が把握できていないのでターゲットを決め、毎年目標件数などを設けるなどし、多くの情報収集をお願いしたい。

評価：2 とする。

5 学生支援

5-16-1 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか。

→コロナウイルスによる就職活動の難しさはあるが適切と判断する。

評価：3とする。

5-17-1 退学率の低減が図られているか。

→精神的な悩みを抱えている生徒は外部カウンセラーとの連携強化と保護者への早期の意向確認が重要であるが適切と判断する。

評価：3とする。

5-18-1 学生相談に関する体制を整備しているか。

→カウンセラーの常駐は課題だが、担任教員の対応等含め適切と判断する。

評価：2とする。

5-18-2 留学生に対する相談体制を整備しているか。

→留学生数が少ないので現状においては適切と判断するが、継続検討していく必要はあり。

評価：2とする。

5-19-1 学生の経済的支援体制を整備しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

5-19-3 学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

5-19-4 課外活動に対する支援体制を整備しているか。

→コンテスト等、学業の実践、評価を受ける場としてのサークルの設立、活動は積極的に進めてもらいたい。

評価：4とする。

5-20-1 保護者との連携体制を構築しているか。

→保護者界の参加率の課題はあるが、コロナウイルス下にてオンラインでの保護者会も内容含め検討強化した方が良い。

評価：3とする。

5-21-1 卒業生への支援体制を整備しているか。

→適切と判断する。

評価：3とする。

5-21-2 産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか。

→文部科学省の中核的人材養成講座「まちづくりファシリテーター養成講座」の実践鋼材実施校としての成果を期待したい。

評価：3とする。

5-21-3 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか。

→社会人2名の入校は評価でき、今後もより多くの人材育成に協力してもらいたい。

6 教育環境

- 6-22-1 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか。
→適切と判断するが、コロナウイルスの対策強化は継続課題として検討してもらいたい。
評価：3とする。
- 6-23-1 学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか。
→コロナウイルスによる課題はあるが、現状では適切と判断する。
評価：3とする。
- 6-24-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか。
→コロナウイルス感染拡大防止の徹底、消火訓練の実施は実施してもらいたい。
評価：3とする。
- 6-24-2 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか。
→複数学校が混在しており、施錠含めた防犯体制は強化してもらいたい。
評価：3とする。

7 学生の募集と受入れ

- 7-25-1 高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか。
→適切と判断する。
評価：4とする。
- 7-25-2 学生募集を適切、かつ、効果的に行っているか。
→適切と判断する。
評価：4とする。

- 7-26-1 入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか。
→適切と判断する。
評価：4とする。
- 7-26-2 入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか。
→適切と判断する。
評価：4とする。

8 財 務

8-28-1 学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか。

→18歳人口の減少、高校新卒者の就職状況、コロナウイルス等の外部要因による影響が懸念されるが適切と判断する。

評価：4とする。

8-28-2 学校及び法人運営に係る主要な財務数値に関する財務分析を行っているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

8-29-2 予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

8-30-1 私立学校法及び寄附行為に基づき、適切に監査を実施しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

8-31-1 私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

9 法令等の遵守

9-32-1 法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか。

→まずは教職員へのコンプライアンス確認研修を実施、徹底してほしい。

評価：2とする。

9-33-1 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか。

→全職員の参加は必須であるべきと考えるが概ね適切と判断する。

評価：3とする。

9-34-2 自己評価結果を公表しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

9-34-2 学校関係者評価の実施体制を整備し、評価を行っているか。

→概ね適切と判断する。

評価：3とする。

9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

9-35-1 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

10 社会貢献・地域貢献

10-36-1 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。

→適切と判断する。

評価：4とする。

10-36-2 国際交流に取り組んでいるか。

→コロナウイルスの関係もあり国際交流のあり方も変わると思うが、改善・改革を期待し適切と判断する。

評価：2とする。

10-37-1 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか。

→適切と判断する。

評価：3とする。